

第5回臨時会

第5回臨時会が10月28日に開催され、議案2件の審議を行い、いずれも原案のとおり可決しました。

- ・ 審議した議案
- ・ 町長行政報告

処理が困難な大量の家畜排せつ物を 水分率の少ない高品質な堆肥へ急速処理

予算

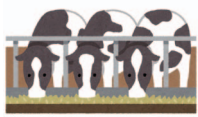
■令和3年度一般会計補正
予算(第6号)
6億4453万円が追加され、
予算の総額が60億3517万円
になりました。

【主な歳入】
・ 畜産・酪農収益力強化整備
等対策事業費補助金
6億4385万円

【主な歳出】
・ 畜産・酪農収益力強化整備
等対策事業費補助金
6億4385万円

■令和3年度簡易水道特別
会計補正予算(第2号)
501万円が追加され、予
算の総額が3億9828万円
になりました。

【主な歳入】
・ 前年度繰越金 501万円
【主な歳出】
・ 富武土給水区配水管実施設計
業務委託料 310万円



「畜産・酪農収益力強化整備等対策事業費補助金」
国の補助事業で、規模拡大等に伴う家畜の増頭により発生する家畜排せつ物を、堆肥ユーザーである耕種農家が扱いやすい堆肥の高品質化や広域流通の推進を図るほか、畜産経営から発生する悪臭防止などの畜産環境対策を推進することで、畜産物の生産拡大を後押しすることを目的とするものです。
今回は、株式会社トップファームが、本事業の「畜産・土づくり堆肥生産流通体制支援事業」に取り組みこととなり、事業承認されたため、予算補正が行われました。



町長行政報告(要旨)

■新型コロナウイルスワクチン接種状況
10月29日をもって、接種を希望された方全員のワクチン接種が終了しました。

接種率については、65歳以上高齢者2005人中、1回目の接種率が91・7%、2回目の接種率が90・6%、64歳以下の方への接種は、2594人中、1回目の接種率が86・6%、2回目の接種率が85・9%となっており、全体では、4599人中、1回目の接種率が88・8%、2回目の接種率が88・0%となっています。

なお、心配される接種後の副反応については、発熱、接種部位の痛み等の報告は受けていますが、重篤となるアナフィラキシー症状等は発生していません。

■観光誘客促進道民割引事業「新しい旅のスタイル」の再開

北海道が独自に行っていた本事業は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、5月18日

より中断されていましたが、緊急事態宣言の解除を受け、10月15日より再開しており、期間は11月15日までの1か月間となっています。

これに併せて「町宿泊業活性化事業」についても、補助対象者を観光目的の宿泊者に限定するなど、道が行う支援事業と同じ条件で再開しています。

■サロマ湖畔ユースホステルの営業中止と譲渡

昭和54年から浜佐呂間において営業を続けていましたが、旅行形態の変化などにより宿泊者数が減少し、経営母体である日本ユースホステル協会において、10月末をもって営業を中止することが決定されました。

この後、11月中には建物を鶴雅観光グループに売却予定であり、以後の利用計画等が示された後には、内容を精査のうえ土地貸付等の可否について判断していくこととなります。

今後、施設や用地の有効な利活用が図られ、地域観光産業に寄与されることに期待しています。